

教授会議事録

日時：平成22年7月13日（火）14時05分から16時45分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、7月1日付け採用の助教から自己紹介があったほか、7月1日付け人事異動に伴う経理係員から自己紹介があった。

また議長から、人事異動について配付資料により報告があった。

議事録の確認

平成22年6月8日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

6月15日に開催された教育研究評議会について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①第1期中期目標期間に関わる業務の実績及び事業報告について
- ②平成23年度概算要求について
- ③規程の制定について
- ④平成22年度中央枠予算について
- ⑤平成22年度総長裁量経費について

なお、特に尚志プログラム及び東北大学学内重点戦略プロジェクト支援経費について説明があった。

- ⑥東北大学グリーンマテリアル研究科（仮称）構想について
- ⑦学術研究シンポジウム「国家の成長戦略として大学の研究・人材育成基盤の抜本的強化を」について

(2) 部局長連絡会議

議長から、6月15日に開催された部局長連絡会議について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①本学の管理運営体制について
- ②国立大学協会政策会議について
- ③平成21年度決算について
- ④平成23年度概算要求について
- ⑤平成22年度総長裁量経費について

なお、特に尚志プログラム及び学内重点戦略プロジェクト支援経費について説明があった。

- ⑥平成21年度内部監査報告書について
- ⑦会計実地検査について
- ⑧研究戦略ツールサイバルスポットライトについて

なお、説明会に参加した教授から資料に基づき説明があった。

- ⑨東北大学103周年ホームカミングデー開催について
- ⑩学術研究シンポジウム「国家の成長戦略として大学の研究・人材育成基盤の抜本的強化を」について

(3) グローバル30運営会議

議長から、6月15日に開催されたグローバル30運営会議について報告があった。

(4) 国際高等研究教育機構運営審議会

議長から、6月15日に開催された第1回国際高等研究教育機構運営審議会について報告があった。

(5) 研究所長会議

議長から、6月15日に開催された研究所長会議について報告があり、第3期研究所連携プロジェクトに通研からは2グループ5名参加していることが説明された。

(6) 全学情報化戦略会議

7月12日に開催された全学情報化戦略会議について、資料に基づき説明があった。
なお、この会議の議長である教授からあいさつがあった。

(7) 学生生活協議会

6月14日及び7月12日に開催された学生生活協議会について、自転車盗難が多数発生しているの
で二重ロックを行うよう促していること、またキャンパス外でも学生が事故を起こしていること、また
自転車のマナーが悪いので研究室においても指導して欲しいとの説明があった。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

研究企画委員会について、以下のとおり報告があった。

①評価について、この後評価対応WGから第1期中期目標期間における評価について説明があるが、次
の期間はよい評価が得られるよう早めに対応すること。

②研究交流会について、配付資料に基づき説明があった。

③共同プロジェクト成果報告会について、会場として12月1日に東京の学術情報センターを予約した
こと、また最終年に当たる3年目のプログラムから10件程度を選び報告してもらうこと、また仙台フ
ォーラム開催時は東京で、東京フォーラム開催時は仙台で開催するとの説明があった。

なお、議長より本部評価分析室から室員を選出して欲しいとの依頼があり、推薦したことが報告され
た。

(2) 安全衛生委員会

6月22日に開催された安全衛生委員会について、以下のとおり報告があった。

①7月1日に応急手当講習会を開催し、約20名の参加者があったこと。

②地震警報システム・安否確認システムについて、現在学部1・2年生の登録を行っているが、あまり
登録されていないこと。

③産業医より受動喫煙について報告があり、大学としてのガイドライン制定に向けて検討中であること。

④危険物質総合管理システムについて現在検討中であり、次回以降の教授会にて報告予定であること。

(4) ナノ・スピンの実験施設

配付資料に基づき平成22年度ナノ・スピン実験施設予算について説明があった。

(5) 学部教務委員会

7月6日に開催された学部教務委員会について、配付資料に基づき以下のとおり説明があった。

①学生相談室について、対応する学生が増加している。問題のある学生がいたら相談して欲しいこと。

②学生支援審議会学生相談専門委員会が設置されたこと。

③履修条件Ⅲ未達の学生へ条件をクリアできるような対応を取るよう指導して欲しいこと。

(6) 電気・情報系進路指導委員会

内定状況について報告があり、約30名の学生（推薦20名、自由応募10名）が就職活動中であること、また通研所属学生では約9割が内定、残り1割が活動中であるが、コミュニケーション能力に問題がある学生が残りがちであるとの説明があった。

(7) 寄附研究部門運営委員会

10月14日に富士電機と研究交流会を予定していること、また寄附研究部門で行う研究を検討していることが報告された。

3. 第1期中期目標期間における評価について

第1期中期目標期間における評価について、配付資料に基づき説明があった。

評価のランクアップを目指し提出した書類であり、平成16年度から19年度の評価に対して平成20、21年度に顕著な変化があったことを示したものである。

なお、教授1名が評価分析室室員となったが、評価対応WGに参加するかどうかは今後検討することとした。

4. その他

(1) 職員の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(2) 通研リサーチフェロー称号付与について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(3) 受託研究の受入れについて

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(4) 民間等との共同研究の受入れについて

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(5) 奨学寄付金及び受託研究の受入れについて（第1四半期報告）

事務長から、配付資料に基づき報告があった。

なお、受託研究が前年度比マイナス40%であるが、補助金になったためとの説明があった。

(6) 研究所等研究生の受入れについて

議長から、配付資料に基づき報告があった。

なお、指導教員である教授から受入れの経緯等について説明があった。

II. 協議事項

1. 委員会等委員の選出について

委員会等委員の選出について以下のとおり説明があり、検討の結果、承認された。

電気通信研究所安全保障輸出管理委員会：教授7名

環境・安全委員会安全管理専門委員会：教授1名

2. 研究企画委員会に関する内規の改正について

議長から、配付資料に基づき共同プロジェクト研究委員会委員長を加えた旨説明があり、検討の結果、承認された。

3. 教員個人評価の実施について

議長から、教員個人評価について、配付資料に基づき、3年前に実施した評価であり、年俸制の助教の年俸額決定・改定のために評価が必要なこともあり、基本方針を多少改訂の上全教員対象として今年度実施したいこと、またマイナス評価はなくインセンティブを考慮したプラス評価であることが説明された。

また、①3～5年を評価期間としているので今年度実施したいこと、②要項を多少改訂すること、③7月中に依頼し9月頃提出予定というスケジュールが示され、年内中には評価を完了したいこと、④評価期間（今回は3年間。年俸制の助教は1年間）の実績について報告して欲しいこと、⑤大学情報データベースへのデータ入力して欲しいこと、⑥評価委員には長老の教授にお願いしたいということで、4教授が示され、評価委員からの報告を受け所長がインセンティブを含めた最終的な評価結果を出すとの説明があり、検討の結果、承認された。

なお、自分を高めるための自己評価であり、3年間の成果を上手くまとめてアピールして欲しいこと、また今回から電子データで作成・回答することが付言された。

4. 電気通信研究所における年俸制に関する申し合わせについて

配付資料に基づき、①評価結果により年俸制の場合は給与に影響があるが、プラス評価のみなので実質下がることはないこと、②あまり高くしてしまうとそのままの額でまわりとの均衡が保たれなくなること、③月額制の期末勤勉手当が減少した場合などを想定し均衡を考慮するという文言を入れているとの説明があり、検討の結果、承認された。

5. 部局間学術交流協定について

国立科学研究所マルセイユナノサイエンス学際センター（フランス）、アイエイチピー（ドイツ）との部局間学術交流協定の更新について配付資料に基づき説明があり、検討の結果、承認された。

III. その他

1. その他

(1) MITとの共同研究について

議長から、MITとの共同研究について配付資料に基づき、部局間の交流として共同研究を進めたいこと、まずはフォトンクス分野での連携から始め今年度末から来年度初には共同研究をスタートさせたいこと、東北大学学内重点戦略プロジェクト支援経費に応募したい旨説明があった。

(2) 紫綬褒章受章祝賀会およびシンポジウムについて

既に通知はしているが改めて7月16日に開催される祝賀会及びシンポジウムの説明があり、多数参加していただきたい旨依頼があった。

(3) 研究交流会について

9月3日に開催される研究交流会について、多数参加していただきたい旨依頼があった。

(4) 同窓会名簿について

青葉工業会同窓会名簿について現在新たに作成中であり、まだ未提出の方は提出していただくよう依頼があった。なお、この件については担当の工学研究科教授から依頼され発言したとのことである。

(5) 同窓会について

9月17日同窓会総会が東京で予定されており、講演もあり、東京支部総会も同時開催されるので、多数参加していただきたい旨依頼があった。なお、通知は間もなく郵送されるとのことである。

(6) 次回の開催について

平成22年9月7日(火) 14:00から開催することとした。